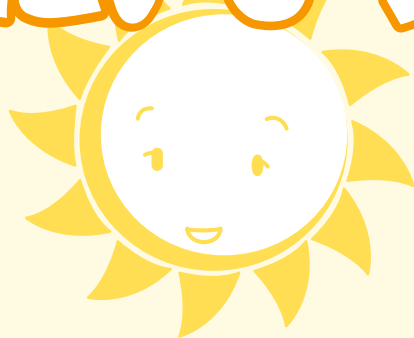


社会福祉法人 太陽学園機関紙

た い よ う



編集・発行

社会福祉法人 太陽学園

福島市桜木町11-16 TEL024-534-5397

障害福祉サービス事業所 太陽学園(通所)

福島市桜木町11-16 TEL024-534-5397

障害者支援施設 福島おおなみ学園(入所)

福島市大波字水戸内19-2 TEL024-588-1822

共同生活援助 伊達ホーム

伊達市田町41-3

発行責任 社会福祉法人 太陽学園

就 労

太陽学園園長 武 田 万 昌

太陽学園は昭和42年に知的障害者の働く場（就労）づくりでありました。福島市養護学校中等部卒業者の就職のできない人達の受け皿として、通所授産施設として開設。まだ法整備される前で、財団法人での発足。国家がなすべき福祉事業を民間の社会福祉法人に措置委託の形で認可されたのが昭和49年でした。民間では社会福祉法人だけが社会福祉業務はやれなかった。

医学モデル

その頃、入所施設の増加（終生保護的、訓練主義的要素を重視）が主流であり、主に入所更生施設等で訓練して働けるようになった人が授産施設を利用できるという仕組みでした。

平成2年には入所授産施設おおなみ学園の整備事業を行いました。福島県内の入所更生施設から訓練して働けるようになった人たちが入所された。

授産活動は太陽学園もおおなみ学園も順調でありましたが、バブルの崩壊後は作業量の減少などにより、収入に響いたことでした。その間、昭和55年頃には、国際障害者年「完全参加と平等」をテーマとしたノーマライゼーションの理念が普及されました。わが国では批准はしていないが、障害者権利条約の締結もあった。平成9年の介護保険法の制定。

社会モデル

そして平成15年の措置制度から契約制度へ改正施行され、平成18年の障害者自立支援法へ、現在は障害者総合支援法の改正施行でありました。それで現在は社会モデルといって、働きを通して障害は考えないようにしよう。全ての障害者は就労することになった。就労継続支援A型事業所及びB型事業所は障害程度区分は無い。以前は更生施設で時間をかけて生活習慣、医



サンライズ大波(仮) イメージ図

療訓練の意味合いもありましたが代わって生活介護となり、極端に言うとな働けない人となった。現実には支援費制度になって15年、一般の人でもニートの数字は多いと聞きます。障害者もリタイヤする人は多い。親の扶養のもとで過ごすようになる。それで親も介護が必要となると対応が忙しくなる。

福島県は、就労継続支援B型事業所は、2万円/月を目標にそれ以上の工賃を目指してと言うことらしい。A型事業所は最低賃金/時間となる。一般就労でも良し、それ以外の人は生活介護を利用と言った流れの中に居ます。

さて、これからの障害者福祉は、「地域共生社会の実現」という国の方向性で「我が事・丸ごと」を目指して公的支援の「縦割り」だけでなく、地域住民の主體的な支え合い、地域の資源を活かし、暮らしと地域社会に豊かさを生み出すという期待であります。

当法人は社会福祉充実計画と関連して、日中サービス支援型グループホーム（定員20名）を整備し、31年3月開始します。また、太陽学園の老朽化に対応した整備事業も準備しています。就労の向上を中心とした、知的障害者の働く場所づくり、居場所づくりを基本に、これまでの制度との整合性を検証しながら進めたいと思います。

太陽学園

一泊旅行 9/14(木)～15(金)

総勢45名で群馬・草津方面に行ってきました。
天気も良く思い出たくさんできた事と思います。
水沢うどん・おもちゃの博物館・湯畑・鬼押し出し園・富岡製糸場・サファリ
パークなど見学先が盛りだくさんでした。
皆さん、覚えていますか？



草津温泉の湯畑を眺めるご一行様



すずめ踊りの皆さんの楽しいステージ

合同学園祭 10/7(土)

平成29年度、太陽・おおなみ合同学園祭。この日はあいにくの雨模様でした。出し物やイベント、模擬店など、それらを楽しみながら、両学園の利用者さん、保護者さん、職員ともに親睦を深める事もできたのではないのでしょうか。

芋煮会 10/28(土)

あづまライオンズクラブの皆様にご協力いただき、毎年恒例の芋煮会が行われました。今回はライオンズクラブの30周年という事で「焼き肉」のスペシャルメニューがありました。炭火にむかい汗を流しながら利用者さんの為に沢山調理して下さいました。皆、「おいしい」と言いながら食べていました。ごちそう様でした。



おいしい芋煮をいただくには材料の下ごしらえが大切！



自分を探せ

合同反省会 3/16(金)～17(土)

飯坂温泉ホテル聚楽で行われました。
一年を振り返り表彰を行いました。
夕方は宴会があり、マイク片手に熱唱する方続出。芸能披露など、皆さんの普段見られない秘密の姿がキラリ☆翌日も笑いヨガや抽選会が行われ、楽しい2日間となりました。



「笑いヨガ」の一場面
いーぞ、いーぞ、イエーイ!!

県スポーツ大会 5/20(日)

公一… フライングディスクは的によく入りました。風があって投げやすかったです。
矢浪… 昨年同様、和歌山でできた友達とまた会えました。暑かったけど楽しかったです。
田中… ディスタンス（遠投）、うまくいきました。3位になりました。
相楽… 頑張りました。8枚入って1位でした。うれしかったです。



田村陸上競技場にて

金子… いい天気でした。いい風でした。結果は5.5位（5位か6位）でした。また参加したいです。
真仁… 事前に練習したおかげで2位でした。ぼくは「全国大会に行けたらいいなあ」と思っています。
新谷… 全然的に入らなくて残念でした。集中力が足りなかったんだと思います。
実沢… 今年はディスタンスで1位をとれて良かったです。50m目指してまた頑張ります。
智哉… 風は強かったけど楽しかったです。



福島おおなみ学園

クリスマス会 12/18日(月)

今年のクリスマス会は職員総出の出し物大会！仮装した職員が隣に座っていたり、人気のキャラクターに扮した職員がダンスを披露したり、参加者全員でクイズ大会を行ったりと大盛り上がりでした。そして最後は毎年恒例のコールスノーラビッツ様と一緒に歌を歌って、会のフィナーレとなりました。



新年会 1/7(日)

保護者の皆様にも参加して頂き、豪華な正月の食事に舌鼓を打ち、余興ではバイオリンの生演奏を鑑賞しました。生のピアノとバイオリンの演奏はとても素晴らしく、良い1年の幕明けとなりました。新年会恒例の抽選会では上位の賞が当たる事を期待し、一喜一憂しながら参加されていました。



総合避難訓練 5/8(火)

職員、利用者の皆様が一丸となって避難訓練に参加しました。日頃からハンカチやタオルを持ち歩く様に心掛けており、利用者の皆様は職員の声を聞いて、迅速に落ち着いて避難されておりました。避難後は消火器を使用して消火訓練を行い、消火器の扱い方を学びました。



合同運動会 5/26(土)

快晴の下、福島市信夫ヶ丘競技場にて太陽学園との合同運動会が行われました。保護者の皆様、曙ブレーキボランティア様の協力を得て、参加者全員が一丸となって競技に参加されました。利用者の皆様は「楽しかったです！」「また来年も元気良く参加したいです！」と話され、良い汗を流す事が出来ました。



給食から～月に一度の特製ラーメン～

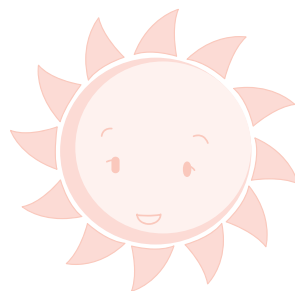
毎月1回、職員、利用者の皆様が楽しみにしているメニューが学園厨房の特製ラーメン！月毎にラーメンとサイドメニューの中身が変わり、ラーメンは今流行のこってり系、野菜たっぷりのタンメン、つけ麺、冷やし麺等、厨房職員が一からチャーシューを仕込む本格的なメニューとなっています！利用者の皆様からは「今月のラーメンも美味しかったです！」と大好評です。



平成29年度

事業報告

社会福祉法人太陽学園



1.施設の運営管理

社会福祉事業を推進するに当たり、利用者の基本的人権を尊重し、施設環境の保全に努め、生活の場として快適な日々を過ごせるよう努めた。更に、社会参加の向上を図る一環として福島市中央学習センター・福島市立福島養護学校主催の在宅知的障害者の社会参加の育成事業のしゃくなげ青年講座へ参加し成果をあげました。

拠点区分

消火避難訓練及び防災設備の訓練等

- ① 月1回火災、地震等を想定して消火・避難訓練を実施した。
- ② 年1回消防設備法定点検を実施した。
- ③ 福島消防署による防火設備等の立入検査並びに防火管理体制検証を受けた。

2.利用者の処遇について

施設利用者及び地域居住者等の障害の特性に照らして、個々に適した生活支援、職業指導、健康管理及び必要な機能訓練を行うほか、自立支援の充実と処遇向上のために努めた。

(1) 処遇方法の対応

年度当初において、施設利用者個々の態様に応じた支援計画に基づき支援の実施。

また、本人活動の会を基に、安心して施設又は地域生活を送るために、相談し社会性を高める。

太陽学園

就労継続支援B型(定員30 現員29) 348人利用

生活介護(定員20 現員19) 228人利用

特定相談支援事業所(特定…知的障害)

日中一時支援 定員5人 福島市、 0人利用

福島おおなみ学園

生活介護30名

就労継続支援B型20名、

施設入所支援50名、

短期入所 定員4名

伊達ホーム 定員5名、現員4名

(2) 各種訓練の実施

- ① 自主通勤により施設利用者の社会適応性の向上促進。
- ② 社会見学
太陽学園 9月14～16日 草津温泉・富岡製糸工場方面
福島おおなみ学園 10月23日 仙台駅前ホテル食事会日帰り旅行
- ③ 家族との交流を深めるため、次の日程により家庭実習訓練を実施した。

ゴールデンウィーク 4月29～5月6日

太陽は暦通り

夏季 8月12日～16日

冬季 12月29日～1月6日

④ 音楽訓練等の発表

太陽学園・おおなみ学園

ハンドベルフェスティバル

東北大会(パルセいいざか) 7月2日

ハンドベルコンサート

福島大会(パルセいいざか) 12月10日

アンテナショップハンドベル

授産振興会(福島銀行本店) 12月15日

おおなみ学園

ハンドベルコンサート

福島大会(パルセいいざか) 12月10日

成蹊高校ふれあいコンサート 2月17日

⑤ 地域との交流

自主製品の販売等を通して、PRを兼ねて地域交流に向けている。

3.各種行事・催し物・業務の実施

- 毎月実施したもの 誕生会 避難訓練
- 随時実施したもの 自主製品出向販売、バーゲンセール、外注品運搬
- 季節ごとに実施したものの5月の節句、芋に会、クリスマス会、新年会、

節分、雛祭り

- 第54回福島県障がい者総合体育大会 5月15日
- 太陽・おおなみ合同運動会 5月27日
- 福島市障害者スポーツ大会 10月14日
- 平成30回福島市障害者週間記念事業ふれあいのつとめ12月9～11日及び第43回福島市福祉作品展 12月9～11日 福島市アオウゼ
- しゃくなげ青年講座(福島市)への参加

4.健康管理

- ① 結核検診、成人病検診、年2回(おおなみ学園)
- ② 体重測定 毎月
- ③ 嘱託医の出務 太陽学園年3回、福島おおなみ学園毎月2回出務して、施設利用者の健康管理及び機能回復に当たった。

5.給食

- (1) 嗜好調査を基に献立に反映させた。
- (2) 毎月1回給食委員会を実施し、施設利用者の要望等を取り入れ献立をたてた。
- (3) 施設利用者の要望により、調理実習も取り入れ選択メニューを実施した。

6.就労継続支援B型事業所(就労活動)について

工賃配分実績

太陽学園	年間事業収入	14,764,191円
	工賃支払い	5,658,260円
	延べ人数	348人
福島おおなみ学園	平均月額	16,259円
	年間事業収入	9,007,670円
	工賃支払い	4,020,030円
	延べ人数	240人
	平均額	16,750円

7.生活介護事業所 授産活動について

太陽学園	授産活動年間事業収入	866,760円
	工賃支払い	841,400円
	延べ人数	223人
福島おおなみ学園	平均月額	3,773円
	授産活動年間事業収入	1,026,000円
	工賃支払い	1,026,000円
	延べ人数	340人
	平均額	3,017円

8.職員の研修等について

	太陽学園		おおなみ学園	
	回数	人数	回数	人数
法人関係の研修会 苦情委員会	8	8	5	5
県及び研修センター主催研修会	5	5	7	7
研修団体(全国・東北)主催研修会	2	2	4	4
その他各種団体主催研修会	22	22	11	11
特定(知的)相談支援事業	52	52		
ハンドベル発表・奉仕 職員・利用者	8	37	5	30
地域学習センター等支援職員	15	15		
年間15回 利用者	14	120		
自主製品販売・委託品搬入出	187	187	3	50
利用者	50	50		

9.ひまわり祭(太陽・おおなみ合同開催10月7日)

10.関係団体との連携

- (1) 関係機関団体に対しては連携を密にすると共に関連他の施設との連携に努めた。
- (2) ボランティアの積極的に受け入れた。

11.役員会の実施

理事会、評議員会、監事会の開催
評議員選任・解任選考委員会の開催

12.一般事業実施報告 略

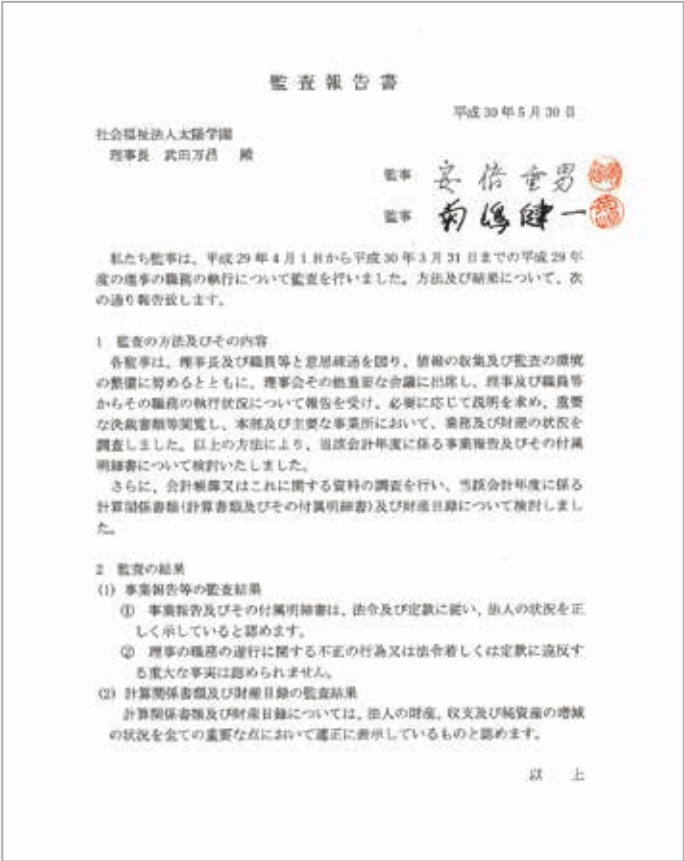
平成29年度 社会福祉法人太陽学園財務報告

全体財産目録 平成30年3月31日現在

単位：円

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金 事業未収金 貯蔵品 商品・製品 仕掛品 原材料 前払金 前払費用	東邦銀行 東福島支店		運用資金として			317,264,120
	小口現金		運用資金として			26,284
	小計					317,290,404
	太陽学園・福島おおなみ学園		23月分 介護給付費等			36,559,699
	太陽学園・福島おおなみ学園		給食材料			251,665
	太陽学園・福島おおなみ学園		自主製品			563,884
	太陽学園・福島おおなみ学園		自主製品			51,170
	太陽学園・福島おおなみ学園		自主製品			128,812
	保険料		H30年度分			239,000
	福島おおなみ学園		セコム機器設備(H29年度分)			52,380
流動資産合計				0	0	355,137,014
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(福島おおなみ学園拠点) 福島市大波字水戸内向19-2		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			32,687,912
	伊達市田町41-3		第二種社会福祉事業である、共同生活援助に使用している			6,637,000
小計						39,324,912
建物	(太陽学園拠点区分) 福島市桜木町11-16	1967年度	第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している	5,711,000	5,710,999	0 1
	〃	1972年度	〃	1,880,000	1,715,406	164,594
	〃	1975年度	〃	812,000	742,835	69,165
	〃	1977年度	〃	160,000	131,208	28,792
	〃	1983年度	〃	68,656,000	47,773,433	20,882,567
	〃	1984年度	〃	700,000	477,015	222,985
	伊達市田町41-3	2003年度	第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	3,863,000	3,862,999	1
	福島市大波字水戸内向19-2	1990年度	〃	232,341,893	137,523,160	94,818,733
	〃	1999年度	〃	38,611,500	16,799,862	21,811,638
	〃	1991年度	〃	9,036,648	9,036,647	1
	〃	2014年度	〃	15,172,290	2,979,182	12,193,108
	〃	2014年度	〃	9,564,000	2,456,354	7,107,646
	〃	2015年度	〃	16,576,000	3,609,424	12,966,576
	〃	2016年度	〃	5,176,000	830,316	4,345,684
	〃	2016年度	〃	999,540	139,518	860,022
	〃	2017年度	〃	15,289,500	198,763	15,090,737
	〃	2017年度	〃	17,208,130	223,705	16,984,425
	〃	2017年度	〃	17,429,374	604,678	16,824,696
小計						224,371,371
基本財産合計				459,186,875	234,815,504	263,696,283
(2) その他の固定資産						
土地	(福島おおなみ学園拠点)					
	農地(大波字水戸内向15-1)		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			13,250,000
	土地(大波字水戸内向18)		〃			200,000
小計						13,450,000
建物	(太陽学園拠点区分) 機械室(南売店)	1997年度	第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	3,090,000	3,089,999	0 1
	パーテーション(第一作業室)	1998年度	〃	786,000	785,999	1
	3階女子トイレ	2002年度	〃	1,375,500	523,642	851,858
	パン作業室内装	2014年度	〃	2,471,510	222,023	2,249,487
	パン作業室給排水設備	2014年度	〃	1,316,197	360,088	956,109
	パン班作業室電気設備	2014年度	〃	1,220,493	333,906	886,587
	伊達グループホーム	2004年度	第二種社会福祉事業である、共同生活援助に使用している	10,678,500	7,400,190	3,278,310
	更衣室(男女)	2006年度	第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	2,100,000	2,099,999	1
	スプリンクラー設置工事一式(前期)	2011年度	〃	6,790,000	4,333,583	2,456,417
	スプリンクラー設置工事一式(後期)	2012年度	〃	14,105,000	8,698,083	5,406,917
小計						16,085,688
構築物	(福島おおなみ学園拠点) 擁壁工事		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	8,190,000	7,337,830	0 852,170
	擁壁工事一式		〃	7,696,500	6,552,798	1,143,702
	積み上げブロック擁壁		〃	11,235,000	5,350,582	5,884,418
	エレベーター増築		〃	10,500,000	6,622,875	3,877,125
	運動会・駐車場入り口舗装		〃	486,000	75,978	410,022
	物干し場(コンクリート敷き)		〃	2,488,854	83,376	2,405,478
	小計					14,572,915
車輛運搬具	(太陽学園拠点) トヨタファンカーゴ他3台		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している	4,705,004	4,705,001	0 3
	可搬型階段昇降機らく段		〃	706,644	33,683	672,961
	トヨタハイエースワゴン他9台		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	21,303,781	15,997,706	5,306,075
小計						5,979,039
器具及び備品	(太陽学園拠点) ガスフライヤー他		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している	46,807,280	43,641,803	0 3,165,477
	スーパーライタータイプL型他		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	101,015,699	83,732,643	17,283,056
小計						20,448,533
有形リース資産	出入管理設備		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	4,745,664	2,570,568	2,175,096
ソフトウェア	ラベイアン		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している	163,151	92,451	70,700
退職給付引当資産	県社協		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			6,646,544
退職給付引当資産	〃		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			6,375,954
小計						13,022,498
人件費積立資産	東邦銀行 東福島支店		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			20,997,000

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
修繕積立資産	〃		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			44,902,626
	小計					65,899,626
	東邦銀行 東福島支店		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			7,210,456
	〃		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			10,780,000
備品等購入積立資産	小計					17,990,456
	東邦銀行 東福島支店		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			4,000,880
	〃		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			12,996,000
	建設積立金		将来における備品等購入のために積み立てている積立預金			13,000,000
退職給付積立資産	小計					29,996,880
	太陽学園		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			6,848,208
その他の積立資産	東邦銀行 東福島支店		将来における建物建設等のために積み立てている積立預金			36,001,157
	〃		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			65,540,818
	〃		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			183,096,828
	小計					284,638,803
差入保証金	セコム機器警備に伴うレンタル		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			50,000
長期前払費用	セコム機器警備費用		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			219,861
その他の固定資産合計				263,976,777	204,644,806	491,448,303
固定資産合計				723,163,652	439,460,310	755,144,586
資産合計				723,163,652	439,460,310	1,110,281,600
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分水道光熱費等					6,222,163
1年以内返済予定リース債務	福島おおなみ学園					790,944
職員預り金	健康保険料等					563,216
前受金	伊達ホーム					256,000
賞与引当金	太陽学園・福島おおなみ学園					2,281,467
未払消費税等	太陽学園・福島おおなみ学園					556,600
流動負債合計				0	0	10,670,390
2 固定負債						
リース債務	福島おおなみ学園					1,581,888
退職給付引当金	県社協					19,870,706
長期未払金	福島おおなみ学園					769,500
固定負債合計				0	0	22,222,094
負債合計				0	0	32,892,484
差引純資産				723,163,652	439,460,310	1,077,389,116



社会福祉法人太陽学園役員構成

理事 武田 万昌
理事 鈴木 君子
理事 武田 秀則
理事 島貫 忠勝
理事 佐藤 一夫
理事 森田 久弥

監事 安倍 重男
監事 菊嶋 健一

評議員 野地 信一
評議員 佐川 祐也
評議員 大石 康弘
評議員 新谷 義隆
評議員 佐藤 初子
評議員 二階堂 俊美
評議員 佐久間 晃子

評議員選任・解任委員会
委員 安倍 重男
委員 加藤 賢一
委員 後藤 さおり

社会福祉事業区分 事業活動内訳表 (自 平成30年4月1日 至 平成30年7月31日)					単位：円	
勘定科目			法人本部	太陽学園	福島おおなみ学園	合計
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益		4,788,045	2,989,029	7,777,074
		障害福祉サービス等事業収益		24,106,670	28,164,567	52,271,237
		経常経費寄附金収益	425,000			425,000
	サービス活動収益計(1)		425,000	28,894,715	31,153,596	60,473,311
	費用	人件費		16,600,221	22,847,649	39,447,870
		事業費	239,000	4,507,471	9,547,770	14,294,241
		事務費	527,745	1,998,128	4,786,004	7,311,877
就労支援事業費用			3,873,165	1,439,517	5,312,682	
サービス活動費用計(2)		766,745	26,978,985	38,620,940	66,366,670	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△341,745	1,915,730	△7,467,344	△5,893,359	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益		684		684
		その他のサービス活動外収益		326,680	595,211	921,891
		サービス活動外収益計(4)		327,364	595,211	922,575
	費用					
		サービス活動外費用計(5)				
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			327,364	595,211	922,575	
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△341,745	2,243,094	△6,872,133	△4,970,784
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益			3,000,000	3,000,000
		拠点区分間繰入金収益	192,000			192,000
		特別収益計(8)	192,000		3,000,000	3,192,000
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額			3,000,000	3,000,000
		拠点区分間繰入金費用			192,000	192,000
		特別費用計(9)			3,192,000	3,192,000
特別増減差額(10)=(8)-(9)		192,000		△192,000	0	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△149,745	2,243,094	△7,064,133	△4,970,784
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		53,138,210	190,231,100	472,230,892	710,629,418
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		52,988,465	192,474,194	465,166,759	715,600,202
	基本金取崩額(14)					
	その他の積立金取崩額(15)					
	その他の積立金積立額(16)					
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		52,988,465	192,474,194	465,166,759	710,629,418

平成30年度社会福祉法人太陽学園事業計画

みんなちがって、みんないい

- 第1 事業の目的及び方針

第2 施設の運営管理について

第3 地域の在宅要援護者等に対するサービスについて

第4 居宅支援サービスの運営管理について

第5 法人の社会福祉法施行に伴う対応について

第6 利用者へのサービス提供について

第7 就労継続支援等について

第8 生活支援について

第9 健康管理について
- 第10 給食について

第11 事故防止について

第12 職員の資質の向上について

第13 関係機関、団体との連携について

第14 施設の整備等について

第15 予算の執行

平成30年度～平成34年度 社会福祉法人太陽学園社会福祉
充実計画の社会福祉充実残額の使途に関する検討も含めて、
事業の種別は社会福祉事業
事業名
○ 共同生活援助事業…グループホームの設置
平成30年度事業
○ 施設整備事業…太陽学園旧園舎の建物整備
平成31年度事業

イス贈呈 9/6(水)

昨年9月に「あづまライオンズクラブ」様より太陽学園にイスの寄贈がありました。

主に生活班で使用しています。

クリームとグリーンのさわやかカラー、軽くて丈夫で重ねやすく、背もたれもあり、座面も広いので、皆さんしっかり座れています。素敵なイスをありがとうございました。



たくさんあるのにコンパクト いーつすねえ



顔ほどの大きさの洋なしにびっくり!!
芳しい香りにうっとり!!

洋なし寄附 10/13(金)

昨年10月に「あべき農園」様より洋なしの寄附をいただきました。利用者の皆さんは、それぞれ家に持ち帰り、おいしくいただきました。

たくさんいただいたので、おおなみ学園の方々にも味わっていただきました。又、利用者さんに美味しく栄養バランスのとれた食事を提供する為に、洋なしをピューレにして、カレーや煮物に入れてくれたのは佐藤栄養士。皆が笑顔になれました。ありがとうございました。

平成30年度 しゃくなげ青年講座 年間学習計画

回	開催日	曜日	学 習 内 容	会 場
1	5/13	日	開会式・オリエンテーション	中央学習センター
2	6/3	日	屋内レクリエーション	市立福島養護学校
3	7/1	日	まちの施設を利用しよう① ～プラネタリウム鑑賞～	こむこむ館
4	7/29	日	まちの施設を利用しよう② ～カラオケ～	歌うんだ村福島
5	8/19	日	夏のボウリング大会	からしまボウル福島
6	9/9	日	福祉作品展に向けて作品を作ろう	中央学習センター
7	9/30	日	中央地区文化祭に参加しよう	中央学習センター
8	10/21	日	～パラリンピック正式種目～ ボッチャに挑戦!!	市立福島養護学校
9	11/11	日	中央学習センターの そうじをしよう	中央学習センター
10	12/16	日	クリスマスパーティーをしよう	中央学習センター
11	1/20	日	音楽を楽しもう	中央学習センター
12	2/17	日	雪あそびをしよう	塩沢スキー場 (予定)
13	3/10	日	閉講式・1年間を振り返ろう	中央学習センター

法人苦情解決担当者一覧

太陽学園	苦情解決 責任者	園長 武田 万昌
	苦情解決 担当者	森田 久弥
福島 おおなみ学園	苦情解決 責任者	園長 武田 秀則
	苦情解決 担当者	齋藤 慎
伊達ホーム	苦情解決 責任者	園長 武田 秀則
	苦情解決 担当者	高野 憲一
法人 第三者委員	安倍重男・菊嶋健一・大石康弘	

事業所内の苦情について

法人3事業所内におきまして苦情がありましたら、各苦情担当委員(又は身近な職員)までご相談をお願いします。なお、各事業所内に掲示、苦情箱を設置しておりますので、そちらの方も気軽にご利用下さい。